

平成24年 第2回（6月）志免町議会定例会一般質問通告書

通 告 順

番号	質問者	質問時間	件 名	要 旨	具 体 的 質 問 内 容	質問の相手										
1	吉田 大作	15分	1. 土砂災害警戒区域等について。	(1) 土砂災害防止法施行に伴う、警戒区域について。	①警戒区域に指定されるまでの経緯。 ②指定後の説明、対応、ケア。 ③警戒区域と、特別警戒区域に指定された町民の皆さまの今後。	町 長										
2	牛房 良嗣	30分	1. 子は宝。 小・中学校児童生徒の学力向上について問う。 H19年度より実施の学力テストが学力向上にどう取り入れられ又その成果はどうか。  2. 学校は町のシンボル。学校を見れば町が分かる。	(1) 全国学力、学習状況調査とは（通称学力テスト） (2) H23年度の福岡県学力テストの結果に対する分析の所見とH24年度各校別の学力向上のための目標と対策を問う。  (3) 教育環境の整備、制度、施策の見直し検証は十分か。  (1) 提言。 児童生徒の学力向上は町の最重要課題。 学力向上のため学校、家庭、地域の三位一体のシステムを構築すべきである。  (2) 教育委員会に居場所を。	① 目的、内容。  ① H23年度の福岡県学力テスト分析 志免町の正答率、県平均との対比は。 <table border="1" data-bbox="1161 736 1885 1012"> <tr> <td rowspan="2">小学校 (4校) 6年生</td> <td>国語A 16問</td> <td>算数 A19問</td> </tr> <tr> <td>国語B 10問</td> <td>算数 B13問</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学校 (2校) 3年生</td> <td>国語A 32問</td> <td>数学 A36問</td> </tr> <tr> <td>国語B 9問</td> <td>数学 B15問</td> </tr> </table> ② H23年度の分析結果に対する所見を。 町長・教育委員会・校長会 ③ H24年度の各校別の学力向上のための目標と対策は。 小学校 中央小、西小、東小、南小 中学校 志免中、志免東中 従来からの対策、新規の対策、重点対策等について報告を。  ① 学級補助教員の学力向上への貢献度。 ② 少人数学級、習熟度別指導。 ③ 二学期制、小中連携、週5日制。 ④ 先生の授業時間は十分か。（以外の事が多い）  ① 情報公開へ勇気をもって当たれ。 学力テストの積極的情報公開が町全体の支援体制の呼び水となる。 ② 表彰制度の取り入れ。 学力向上の学校、先生、地域支援者。 ③ 地域の支援体制。見守りから一歩前進。 親代わり、兄弟の代わりを地域が受け持つ。 公民館で寺子屋補習。（家庭学習の代行） 夏休み春休みは地域大学生や地域人材からの応援授業。  ① 4, 175人を指揮する指令室がない。	小学校 (4校) 6年生	国語A 16問	算数 A19問	国語B 10問	算数 B13問	中学校 (2校) 3年生	国語A 32問	数学 A36問	国語B 9問	数学 B15問	教育 長  教育 長  町 長 教育 長  教育 長
小学校 (4校) 6年生	国語A 16問	算数 A19問														
	国語B 10問	算数 B13問														
中学校 (2校) 3年生	国語A 32問	数学 A36問														
	国語B 9問	数学 B15問														
3	大西 勇	30分	1. 経済対策。  2. 防災対策。	(1) 中小企業資金貸付制度について。  (1) 自主防災について。  (2) 東日本大震災について。	① 制度の目的について。 ② 貸付状況と制度の内容について。 ③ 提出書類の規制緩和について。 ④ 保証協会の手続きについて。 ⑤ 保証料金保証制度・利子補給制度の創設について。  ① 防災マップの活用について。 ② 家庭や町内会各種団体での防災会議の推進について。 ③ 学校や避難所、公共施設での防災備蓄倉庫の設置。 ④ 要援護者支援について。（防災隣組の推進）  ① 大震災から得た教訓と我が町への対応。 ② 放射能について。 ③ 現状の最大課題である「がれき処理」について。	町 長  町 長  町 長										

4	丸山真智子	30分	1. 防災・減災と地域コミュニティについて。	(1)防災についてのハード面とソフト面について、併せて地域のコミュニティの活性化に関して質問します。	①学校は災害時に避難場所となる。 防災機能に対する実態と課題、非建造物の耐震対策、発電と通信、学校防災マニュアルなど。 ②保育園の耐震化、避難訓練。 ③各家庭への防災啓発、自主防災組織の結成。 ④町内会への加入率の低下問題。 ⑤防災の観点から地域コミュニティの活性化を図ったらどうか。 ⑥防災キャンプのすすめ。	町 長 教 育 長
			2. (続) ホタル保存と平成の森公園について。	(1) 調査後の取り組みについて。	①今年の状況。 ②協働での取り組み。 これまで関わった人の努力。 行政の役割は、住民の協力は。 ③水質検査の必要性。 ④バーベキューコーナー利用を有料化してホタル保存に活用したらどうか。 ⑤住民への情報発信。	町 長
			3. 東日本大震災復興支援について。	(1)3.11 を忘れないで継続的に復興を支援できないのか。	①志免町のこれまでの支援。 ②志免町の今後の取り組み。 ③たとえば i 被災地の県産品等の販売コーナーの設置。 ii 東北ツアーの情報提供他。	町 長
5	古庄信一郎	30分	1. 福岡都市圏「都市州」構想を始めとする自治体の将来像議論と志免町及び粕屋地域の将来像について。	(1) 合併問題の経過と現況について。  (2) 広域行政の実態と課題について  (3) 道州制(九州府)議論の現況について。  (4) 福岡都市圏「都市州」構想について。  (5) 志免町及び粕屋地域の将来像について。	①合併問題の経過認識について。 ②粕屋地域の合併への動向について。 ③合併への想いは。  ①広域行政、広域事業の現況について。 ②広域行政・事業の課題。 ③広域行政・事業への想いは。  ①道州制とは。認識について。 ②道州制(九州府)議論の現況について。 ③道州制への想いは。  ①「都市州」とは。 ②福岡都市圏「都市州」構想の内容について。 ③福岡都市圏「都市州」構想の評価と想いは。  ①志免町及び粕屋地域の理想的な将来像は。	町 長
			2. 今夏の電力不足に対する自治体としての対策について。	(1) 電力不足対策について。	①志免町としての電力不足対策は。	町 長
6	大熊則雄	30分	1. 入札。	(1) 入札の有り方。	①志免町では町外の業者は事務所をおかなくても良い。 ②近隣の町では事務所をおかなくてはいけない。 ③志免町の業者に不利益になる。	町 長
			2. 独居。	(1) 独居老人の見守り。	①町行政はどのように町内会に指導されているのか。 ②郵便局と契約されているのか。	町 長

7	堤 久美子	30分	1. 第5次総合計画から。	(1) まちの活性化にむけて。	<p>① 住民と行政が共に創るまち。 かすや中南部地域振興事業の進捗状況は。 i かすや交流農園イキイキ健耕プロジェクトは。 ii かすやを学ぶ健康ウォーキングプロジェクトは。 iii かすや秀逸百選：人：モノ：風景PRプロジェクトは。 (パンフレット等製作するだけでなく、かすや活性化のために町民に報告し喚起すべき) iv フェイスブック等の活用を。 商工農での活用を掌握されているか。農家の方々にも広げると商工農連携が可能。志免ブランドを作っていけると思うが。</p> <p>② 人と地域がにぎわうまち。 施策に「文化活動の促進」があるが、どのような取組みがなされているのか。 i 町民センターホールの活用状況は。(町民は生涯学習等盛んで文化的要素はあると思うが) ii 課題に老朽化施設の計画的な改修とある。その計画的な改修とは。 iii 展示会・学習発表会を支援するサポーターを要請しては。 (週休2日制が見直されているなか、地域教育力を高める手段が図られると思う) iv 文化・歴史の継承にどのような取組みをされているのか。 (人員は適切に配属されているのか、飛び出す公務員が求められているが、内向きになっていないか。行政と住民の協働が必須)</p>	町 長
8	二宮美津代	30分	1. 公共施設白書の作成。  2. 孤立死の防止。  3. 災害避難ガイドブックの作成。	<p>(1) 利用実態、コスト等の調査をカルテとし、町有財産を有効に活用すべき。 この質問については、平成17年6月議会でも取り上げている。進捗状況を伺いたい。</p> <p>(1) 高齢者だけでなく、若い世代の孤立死のニュースも相次いでいる。 誰にも気付かれないまま亡くなる町であってはならない。</p> <p>(1) 大規模災害はいつやってくるかわからない。危険を啓発するだけではなく、地区ごとに状況が違うことなどを考慮し、住民が安全に避難できるようガイドブックの作成を。</p>	<p>① 町が所有する建物・土地の維持・保全などを一括管理する基礎データを作成し公表する。 i 施設の維持や廃止など修繕計画の作成。 ii 有効利用や売却などの検討。</p> <p>① これ迄にも見守り等による対応はなされて来てはいるが、色々な情報収集の機会を増やし対応することが大事。 i 電気・ガス・水道検針・新聞配達・宅配などの業者と協定を結び情報提供をしてもらう。 ii 個人情報共有への対応。(条例による条件整備などの検討)</p> <p>① 地区(校区)ごとの避難経路・危険区域の明示、避難所開設・運営のマニュアルなど、住民参加による策定作業を。 (特に女性の視点を入れることに配慮してほしい)</p>	町 長  町 長
9	助村千代子	30分	1. 町内会・公民館について。	(1) 今年度から、志免町においても自主防災組織が立ち上げられる。その単位は町内会となっている。 また、防犯、高齢者の見守り、青少年の育成など町内会の役割は大変大きなものですが、都市化が進みその機能がきちんと果たされているのか、運営に苦慮する事はないのか、行政と	<p>① 町内会加入率は。 ② それぞれの町内会からの課題、問題点は。 ③ 活動内容の把握はされているのか。 ④ 補助金・交付金と決算は。 ⑤ 町の企画への参加型から町内会の課題や独自事業中心型へ活動を移行すべき。 ⑥ 高齢者世帯の見守り活動の実態の把握と災害要援護者登録の状況は。 医療キットの活用で推進が図られると思うが。 ⑦ 町内会、地域の構築は課題の解決と具体的方策が必要。 調査、人的支援、資料の提供、学習の機会を。</p>	町 長 教 育 長

			2. 犬・猫の糞尿公害について。	<p>の協働が叫ばれる現在この機会に町内会（活動）・公民館（活動）について、実態・課題を検証・充実へ。</p> <p>(1) 一部の愛犬家等のマナーが悪いため、住民は犬・猫の糞尿公害に悩まされ迷惑をしている。 条例がある志免町で、なぜ愛犬家等のマナー向上が図られないのか真剣に取り組むをお願いしたい。</p>	<p>①畜犬の状況把握は。 ②現在の取り組みは、今までどう取り組みをされたのか。 ③条例はどう生かされたのか。 ④愛犬家等のマナー向上の取り組み（ダイレクトメールなど）と住民の納得いく対策を。</p>	町長
10	末藤省三	30分	1. RSウイルス感染症。	(1) 新型インフルエンザ対策。	<p>①鳥インフルエンザ対策。 ②RSウイルス対策。 （子どもの肺炎及び気管支炎対策） ③不活化ワクチン使用について。 （急性灰白髄炎、小児まひ）</p>	町長
			2. 節電。	(1) 節電対策。	<p>①節電対策。（住民にどう働きかけるのか） ②熱中症対策について。 ③自販機の停止及び撤去。</p>	町長
			3. 保育。	(1) 待機児童対策。	<p>①待機児童解消。 ②子育て新システムの問題点。</p>	町長
			4. 環境。	(1) ゴミRDF発電について。	<p>①RDF発電対策について。 ②今後のゴミ問題について。 ③事業系ゴミ袋問題点は。 ④営業用袋の二重徴収について。 ⑤ゴミ収集のあり方について。</p>	町長